

□ 要請番号 (NJ30922A32)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
ブラジル	G123 ソフトボール		日系	交替 2代目	2年	・2022/4・2023/1・ 2023/3



【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

クリチーバ日伯文化援護協会

2) 配属機関名 (日本語)

クリチーバ日伯文化援護協会
日系社会

3) 任地 (パラナ州クリチーバ市) JICA事務所の所在地 (サンパウロ市)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (飛行機で約1.0時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

クリチーバ市は人口約180万人を有するブラジル南部地域最大の都市で、日系人口もサンパウロ市に次ぐ約3万人である。配属機関は同市最大の日系団体のひとつで施設環境も整っており、現在、約750家族、約1500人が所属している。日本語学校の運営や太鼓、踊り、カラオケ、料理教室等の文化活動、介護施設支援等の社会福祉活動、野球、ソフトボール、テニス、卓球、水泳、剣道、空手等の体育活動が活発に行われている。過去に19名のJICA海外協力隊員(日本語教育、企画・編集・広報、野球、ソフトボール)が派遣されている。年間予算は、約33万米ドル。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

配属機関の女子ソフトボールチームはブラジル国内屈指の強豪であるが、現在も練習方法は戦前・戦後の旧日本式のままのものが多く、そのため、日本の最新のソフトボール理論に基づいた技術指導を行い、選手育成と現地指導者の指導技術向上を図るため、JICA海外協力隊員の派遣が要請された。2018年6月まで投手専門のJICA海外協力隊員が活動し、一定の成果を上げたが、更なる発展のため今回の後任要請に至った。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

配属機関同僚と共に以下の活動を行う。

1. 女子ソフトボール部に所属する選手へ技術指導をする。(火 - 木曜15:00 - 21:00、土曜8:30 - 18:00、日曜8:30 - 13:00)
2. 現地指導者に対する指導法及び練習内容等の助言を行う。
3. 主に週末に開催される大会への引率、指導等を行う。
4. 配属先や地域の日本文化イベントなどに参加、協力する。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

グラウンド2面(野球場)、ソフトボール用具一式等

4) 配属先同僚及び活動対象者

・配属先同僚: 協会会長50歳代男性、ソフトボール部長40歳代女性、現地指導者5名(20 - 50歳代、男性3名・女性2名、指導経験3 - 30年)

・活動対象者:10歳未満少女約30名(初心者レベル)、10-19歳少女約40名(初心者-部活レベル)、成人(20 - 50歳代)約60人

5) 活動使用言語

ポルトガル語

6) 生活使用言語

ポルトガル語

7) 選考指定言語

英語(レベル:D)

【資格条件等】

[免許]：（ ）

[学歴]：（ ） 備考：

[性別]：（ ） 備考：

[経験]：(競技経験) 5年以上 備考：技術指導が必要なため

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：(西岸海洋性気候) 気温：(-2～30℃位) [電気]：(安定)

[通信]：(インターネット可 通話可 電話可) [水道]：(安定)

【特記事項】